



健康診査を受ける人たち

健康づくり

町民の集い

活力ある町づくりは町民の健康が第一——町では、健康づくりを重点施策として色々な健康診査を実施しております。

10月27日、自分の健康をもう1度見つめ直そうと、「健康づくり町民の集い」を開きました。当日は、各種の健康診査や健康相談、健康に関する講演、食生活改善の指導、体力づくりのため町内を見て歩いたり、盛り沢山。

これを機会に、あなたも健康管理を十分行いましょう。



歩いて歩いて体力づくり隊の出発です。



“山の神”神社の階段を登るのも楽しなかった。



健康に配慮した食事づくりの展示コーナー

として保存しましょう

菊かおる文化の日

功労者など21人・1団体を表彰

菊かおる十一月三日・文化の日、町民会館において町行政や教育行政、社会福祉に功労のあった人や団体に對する表彰が行われました。

今年の受表彰者は二十一名、一団体に受表彰されたのは次の方々です。

水巻町長表彰

○入江直子(立願教)

助産婦業務の多忙な中、町の母親

(敬称略)

○吹田弘利(伊左座)

納税組長として二十年以上にわ

たり、納税思想の普及と町税の収

納に貢献されました。

○桑野國洪(頃末)

○高倉徳樹(頃末)

○田中秀雄(吉田)

○津田一敏(立願教)

○松本和雄(梅ノ木団地)

○梅明(梅ノ木団地)

○増田芳幹(二ノ、○堀山和男(梅ノ木団地)、○徳水弥太郎(頃末)、○宮崎開造(頃末)、○輪竹洋介(頃末)、○清水義夫(吉賀団地)、○日高定信(高松団地)

○林奈津美(机小学校)

○緒方光成(高松団地)

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

受表彰者を迎え挨拶する伊藤町長

農業委員として十年以上、町の農業振興に尽くされました。

○濱崎初二(頃末)

○行正 淳(机)

○国民健康保険の運営委員として十年以上、国保運営に尽くされました。

○津田一敏(立願教)

○松本和雄(梅ノ木団地)

○梅明(梅ノ木団地)

○増田芳幹(二ノ、○堀山和男(梅ノ木団地)、○徳水弥太郎(頃末)、○宮崎開造(頃末)、○輪竹洋介(頃末)、○清水義夫(吉賀団地)、○日高定信(高松団地)

○林奈津美(机小学校)

○緒方光成(高松団地)

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

町民の自慢の作品

会場一杯に展示

文化の日を中心に町民会館では、町民の自慢の作品が所収ましと展示されました。

玄関とホールには、生花やおもとの展示。日本間には書道や水墨画、墨彩画、中庭には、大きな花輪をつけた菊が秋の日差しを浴びて、あざやかな色を映し出していました。

見物におとれた人も、しばし立ち止まって熱心に見とれていました。また、俳句や短歌の会も、それぞれ会を開きました。



水巻町表彰式



表彰式に花を添える若峰流の方々

水巻中学校PTA会長を三年間勤められ、校内の緑化運動を精力的に進められました。

○松村 丑(高松団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

○後田ミツ子(頃末)

○水巻町ともしびの会

○松本和雄(梅ノ木団地)

水道事業の台所

6,568万円の黒字

昭和59年度水道事業決算

料金改定で給水使用料

六千五百万円の収入増

決算状況は、収入四億九千九百五十五万円、支出四億三千三百八十七万円で六千五百六十八万円の黒字決算となりました。具体的には、営業収益において給水使用料が四億三千九百九十七万円と前年度に比べ六千六百五万円の増加、口移別納付金が三千三百八十七万円と前年度に比べ一千七百七十三万円の増加、営業外収益において一般会計から二千万円の補助を受けています。また、営業費用としては、原水購入費が二億八千四百七十三万円と前年度に比べ一千二百七十七万円の減額、人件費・修繕料・漏水対策費などの給水管理費と総務費が九千七百八十八万円と前年度に比べ四百二十三万円の増額となっております。

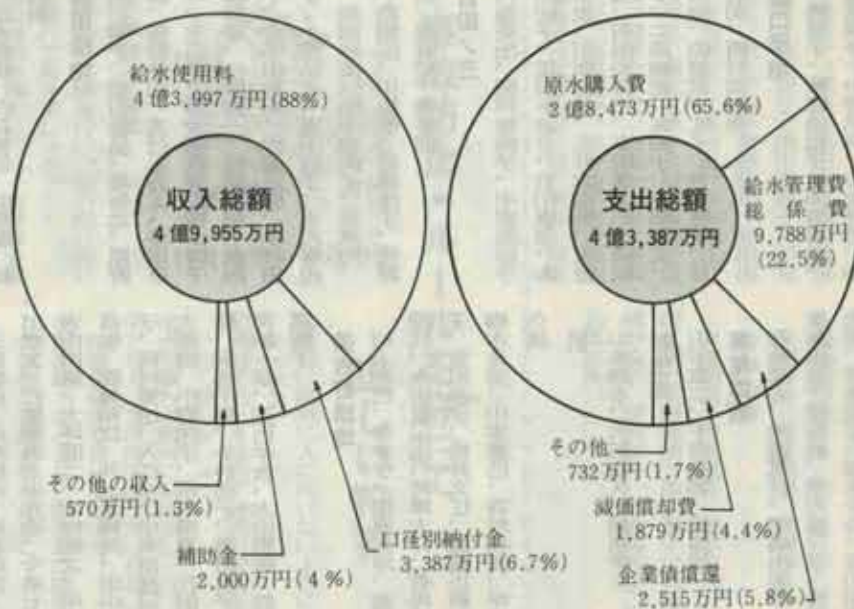
次に投資事業では、鉱害復旧事業として①古賀・塚本線 ②新池下・村下線の二カ所で延長百七十メートルの配水管復

旧工事四百二十九万円。また町の単独事業としては、①猪熊の入柳・十三塚線配水管布設工事・延長二百四十六メートル ②猪熊の中橋・伏原線配水管布設工事・延長二百一十一メートル ③猪熊の中央団地給配水管改良工事(第二期)・延長五百八十一メートル ④みずほ団地給配水管改良工事(第二期)・延長六百七十一メートル ⑤樋口地内給水管改良工事延長百六十九メートル ⑥三百三十五万円の工事を実施しました。

有収率は向上 増える未収額

以上のように昭和五十九年度の水道事業は、六千五百六十八万円の黒字決算となりました。黒字の要因は、昭和五十九年六月から水道料金の改定を実施したこと、中間市からの原水購入単価を百三十円から百十八円に値下げしたこと、さらに前年度欠損金の補てん財源として一般会計から二千万円の繰り入れを行ったためです。今年度の利益金は、前年度欠損金の穴埋めと建設改良積立金、減価償却積立金に充てました。

今年度は、特に有収率の向上を重点



施策として取り組んできましたが、その結果、有収率は八六・〇九割と前年度に比べ二・八六割上昇し、厚生省の指導目標の八五割を一応上回ることができました。しかし反面、給水使用料の収入率については、九六・〇七割と前年度に比べ一・三五割減少し、本年度末の未収額は七百四十二万円と前年度末の未収額に比べ百九十七万円と大幅な増加となっております。

本町の水道事業は、原水を購入して給水するという特別な事情があり、今年度は黒字となったものの、今後の財政状況は厳しいと考えられます。経費の節減は申すまでもなく、有収率向上のため漏水調査や老朽管の取り替えを計画的に行い、財政の健全化のためなお一層の経営努力を続けますが、町民の皆様も水道事業に対しましてご理解とご協力をお願いいたします。

昭和五十九年度水道事業会計決算は、九月定例議会において認定されました。本年度は、①料金の改定に伴う増収と②中間市からの原水購入単価の値下げ③一般会計からの繰り入れで、どうにか黒字決算となりました。五十九年度における水の価格分析を見ると、皆様に給水するために要した一立方メートルの経費は百七十七円五十八銭、これに対して給水をして得た使用料額は一立方メートル百八十八円八銭となり、差し引き二円五十銭の販売利益となっております。

昭和六十一年の 成人式の該当者を調査しています



(昨年の成人式)

氏名の間違いや移動もれ
の方は教育委員会まで

町教育委員会では、来年一月十五日に行われる成人式の該当する新成人の調査を行っています。
新成人に該当するのは「昭和四十年四月二日から昭和四十一年四月一日まで」に生まれた方です。
該当者を九月三十日現在の住民票によって調査し、地区公民館ごとに掲載していますので、これ以降の転入等で名簿にのっていない人、または氏名の間違いのある人は、教育委員会事務局または居住地区の公民館長に申し出られるようお願いします。

加納さんに警察庁長官表彰

30年間 防犯活動に貢献



受賞式場での加納さん

水巻町防犯協会の会長・加納弘さんがこのほど、三十年間の防犯活動が評価され警察庁長官と全国防犯協会連合会長から表彰されました。

加納さんは三十一、樋口防犯組合を結成したほか、水巻町防犯協会の結成にも中心的な役割を果たしました。

五年前には「水巻町防犯の日」の制定に力を注ぎ、毎年十一月の第二日曜日には町民が多数参加して、防犯への認識を新たにしている行事となっております。

「今回の受賞は、私一人でなく防犯協会みんなの活動が認められたわけですから、青少年非行防止、明るく町づくりのため、今後も防犯活動に力を注ぎたい」と決意を新たにしております。

17チームが参加して熱戦

健康ビーチボールバレー大会

- 健康づくりに最適と、高齢者へ人気があるビーチボールバレーの競技大会が十月二十二日、町民体育館で行われました。会場には、三十歳代から六十歳代までのお母さん達八十五名が集まり、ふんわかボールを懸命に追い回して大ハッスルの試合でした。
- 【30歳代の部】
- 一位 鯉口オーブ（麻生、大島、木村、石田、代財）組
- 二位 鯉口ボバイ
- 【40歳代の部】
- 一位 堀末南ばら（川島、坂田、中園、和田、藤田）組
- 二位 みずほ団地
- 【50歳以上の部】
- 一位 みずほ団地（原、松野、松尾、永石）組
- 二位 フェザー俱



☆狩猟中の注意

- ① 射撃場で訓練を行い、銃の取り扱いに慣れておきましょう。
- ② 銃の点検を徹底に行い、故障等を発見した場合は銃店等で完全に修理しておきましょう。
- ③ 目的の地付近の狩猟区域及び日の出日没時間を調べておきましょう。
- ④ 弾は必要な分だけ購入し、残弾が出ないようにしましょう。
- ⑤ 狩猟に出かけるときは、必ず「猟銃・空気銃所持許可証」「狩猟者登録証」「狩猟者証章」を携帯しましょう。



11月15日～2月15日

事故防止・ルールを守って

正しい狩猟

- ① 銃口は絶対に人に向けないようにしましょう。
- ② 発射するときは必ず周囲の安全を確認してから撃ちましょう。
- ③ 水平撃ちは絶対にやめましょう。
- ④ クループでの狩猟は、常にお互いの位置を確認し合ひましょう。
- ⑤ 弾が終ったときは、弾倉及び薬室内の残弾の有無を確認しましょう。
- ☆銃の携帯及び保管上の注意
- ① 自動車で運搬するときは、銃や弾を車内やトランク内に放置しないようにしましょう。
- ② 銃は、銃ケースに入れて携帯（運搬）しましょう。
- ③ 銃は必ず定められた保管庫に収納し、確実に施錠して鍵は自ら保管しましょう。
- ④ 家を長期留守にするときは、銃の保管を業者に委託しましょう。

毎月一日は
乾電池の回収日

使用する乾電池の回収を本年七月一日から、小・中学校で行っていますが七月から九月までの三カ月間で、五千五百七十四個が回収されました。今後継続して回収を行いますので、ご協力をお願いいたします。

▽回収方法

- ・小・中学生のいる家庭は、学校に持たせてください。学校に電池入れ容器を置いてあります。
- ・小・中学生のいない家庭は、お手数をかけますが、近所の小・中学生に依頼してください。
- ・毎月一日に役場環境衛生係が、各小中学校に収集に回ります。



遠賀郡
農業水産まつり

「未来のために残そう、すばらしい地域農業」をテーマに、第二十回遠賀郡農業水産まつりが開催されます。郡内農家の生産技術の向上と生活改善意識の高揚を推進し、併せて地域住民との融和を図るために毎年開かれていきます。新鮮で市価より安い、農作物・水産物の即売も行われます。家族そろっておでかけください。

▽とき 11月17日(日)

午前9時30分～午後3時

▽ところ 芦屋町ポルト場

▽催し物 ①記念式典

②チャリティバザーコーナー

③カラオケ大会

④米の消費拡大コーナー

⑤子供コーナー

⑥農作物・水産物即売コーナー

県営住宅入居者募集

高須団地

▽募集する団地及び募集戸数

高須団地 一種 二十九戸

▽間とり 3DK(6・6・6・DK)

▽家賃 4万円(予定)

▽申込み用紙配布場所

北九州市各役所、中間市役所、

遠賀郡内各町役場(岡垣町を除く)北九州市末務所建築課

▽申込み用紙配布期間

11月12日から11月20日まで

※詳しいことは、県庁住宅管理室(電話 〇九二一六四一三七八六)へ。

税を知る週間

十一月十一日～十七日

十一月十一日から十七日までの一週間は、「税を知る週間」です。この期間中は、皆さんに税のことをよく知っていただくため、全国の国税局も税務署でいろいろな行事が催されます。この機会に、私たちの生活に深くかかわりをもつ税金について、その仕組みや働き、あるいは使い道などを、みんなで考えてみましょう。

●若松税務署管内では左の日程で無料納税相談会場を設けておりますので、皆さんのご来場をお待ちしています。

月 日	時 間	無料納税相談会場
11月14日(内)	午前10時～午後4時	○若松井筒屋 ○中間ダイエー
15日(金)	午前10時～午後4時	○芦屋町中央公民館 ○遠賀町農協(Aコープ遠賀川店) ○水巻アピロス ○海老津ショッピングセンター

三歳児健康診査

十一月二十八日

三歳のころは心も、体も、一段とひらりの見られる大切なときです。この機会に、ぜひ健診を受けましょう。▽対象児 昭和56年12月1日から昭和57年4月30日までに生まれた子供

▽日時 11月28日(木)



芦屋町職員募集

看護婦、理学療法士

▽採用職種と採用人員

看護婦 13人、理学療法士 1人

▽受験資格

看護婦、理学療法士とも昭和31年4月2日以降生まれた人で、それぞれ看護婦、理学療法士の免許を持っているか来年4月1日までに取得できる人。

▽受験手続および受付期間

芦屋町役場総務課で申込書の交付を受け、11月22日までに同所に提出してください。

雇用保険は正しく
受給しましょう

●失業給付は、失業して仕事を探している場合だけ支給されます。

●パート・アルバイト等で働いている人には、失業給付は支給されません

●不正受給は、必ず発見され、厳しく処分されます。

障害児と健常児の
交流会を開催

止揚学園のリーダー・福井達雨氏の講演を中心に、障害児と健常者の交流会を次のとおり行います。

▽日時 11月17日 午後1時から

▽会場 水巻町「町民会館」

※なお、報告集作成などのため参加者に五百円のカンパをお願いします

・受付 午後1時20分～午後2時

▽場所 役場一〇一大会議室

▽内容 身体計測、内科・外科・耳鼻科・眼科・歯科の健診、育児相談及び指導を行います。

※今年度から三回に分けて実施いたします。該当児には、アンケート用紙を送りますので、記入の上当日「母子手帳」と一緒に持参ください。

なお、転入等用紙が届かない人は、役場健康対策係へ電話ください

ロードレース大会

参加者を募集

▽期日 12月8日 午前9時20分から

▽会場 岡垣町内浦・西部公民館

▽種目 「男子」①中学生の部5km②

一般の部③40歳の部④50歳の部⑤60歳以上の部いずれも5km

「女子」①中学生の部5km②20歳以下

の部9.5km③30歳以上の部9.5km

▽申込み先 運動愛好者体育センター

内第21回通賀郡ロードレース大会係

に、11月16日までに申込みください

なお、電話による受付は、いたしません。



福岡県の最低賃金

103,374円

福岡県内で働いておられる方の最低賃金が、十月二日から次のとおり改定されました。

▽一日 三千三百七十四円

▽二時間 四百二十二円

国の進学ローンを

ご利用ください

進学シーズンが近づきました。入学金や授業料などの準備は、お済みですか。安心して利用できる国の進学ローンを、おすすめていたします。

▽利用できる方 高校、高等専門学校

専修学校、短大、大学などに進学される方の父母又は、進学される方(勤労学生などに限られます)で、所得が六百万円以内(事業所得者は四百四十万円以内)の方。欄入学される場合も利用できます。

▽融資額 一人 五十万円以内

二存知ですか

検査審査会

▽融資期間 学校の修業年限以内

▽利率 年七・〇% (11月1日から)

▽申込み期間 60年11月1日～61年4月

※詳しくは、国民金融公庫八幡支店(雲六四一・七七二五)に、おたずねください。

愛の贈物

☆物品寄付ありがとう

水巻町商工会青年部 婦人部 殿

(ボールペン 二百本 日赤献血参加協力者にご寄付いただきました)

☆香典返しとして

次の方から社会福祉協議会に、ご寄付いただきました。

心から故人のご冥福をお祈りし、厚くお礼申し上げます。

▽吉田ノ二 故・木嶋フミ子殿

高尾サカエ殿

おわびと訂正

十月二十五日号以降で、インフルエ

ンザの予防接種を掲載しましたが、料

金が間違っていました。正しくは「七

百四十円」です。ここに訂正し、深く

おわびいたします。



渡邊 聡子ちゃん

昭和59年11月5日生

(安朗)さんの長女



宇田まやかちゃん

昭和59年11月11日生

(敏文)さんの長女



小宮 行くん

昭和59年11月15日生

(順子)さんの長男



宮田 剛彰くん

昭和59年11月16日生

(秀雄)さんの長男

た重大な事件を検査官が起訴しなかつたのは、どうも納得できない。

こんな不満をもっている方はいませ

んか。そういう方のために検査審査会

があるのです。

相談や申立てについての費用は、一

切無料です。秘密は固く守られます。

お気軽にご相談ください。

「小倉警察審査会事務局」北九州市小倉北区金田・福岡地方裁判所小倉支部内 雲五六一・三四三二

わたしたちのふるさと。炭坑と深いつながりをもった町です。忘れ去られようとしている

炭坑の様子や炭坑にまつわる物語をみなさんに紹介していきます。

石炭物語

(四)

女坑夫の一生 (四)

親子四人の逃げて行く先は、キヨの第二の故郷、水巻村梅ノ木炭坑であった。走りながらキヨは、どのようにして逃げるかを考えた。

篠栗駅から汽車に乗れば足がつく(当時、篠栗駅は終点)、だからといって歩いて逃げれば追手に追いつかれる。いっそうのこと、十年前に基三郎さんと越した猫峠を、今度も越したがよいではなからうか。しかし猫峠は、犬鳴峠や八木山峠と同様に夜道は人通りがないので危険である。そこでキヨは、猫峠へ登る途中に通路宿のあるのを出した。しかし、そこに泊ると追手から発見されるおそれがある。あれやこれや迷っているうち、



つり

ふと前を走っている長男の背中に基三郎の遺骨のあるの思い出した。

「そうだ親子四人ではなくて、基三郎さんと五人で逃げていたのだ……」

そう思うと、キヨの恐怖心はうすらぎ、通路宿に泊ったとしても、基三郎が守ってくれるものと思うようになった。そのうち長男のうしろ姿が基三郎にみえて、なつかしい篠栗炭坑への思いは次第に消えていった。

途中、キヨは人通りの多い広い道をさけて、田んぼの細道を急いだ。すでに往還道には提灯の灯が十数個点在して、それが走ったかと思うとすぐ立ちとまり、また走るといふ動きを繰り返していた。多分、納屋頭の子分たちが血まなこになって、キヨを捜しているに違いない。これをみてキヨは、ふと十年前に基三郎と別れたときの通賀土手の光景を思い出した。そうすると古賀の田んぼ道を走っていた提灯の彼と、目の前に展開する提灯の灯が、ひとつになって走っているように、一瞬、キヨは追われているのを忘れて、幻想の世界へととけ込んでいった。

ところで、今度も天はキヨに味方をした。それは、この年に納屋制度の廃止が国会で決議されたので(ただし猶予期間十九年)、どのヤマでもこれにかわる制度を模索中であつた。そのうえ大正デモクラシーといわれた自由民権運動が盛んになったので、無知蒙昧といわれた炭夫でさえ、ようやく目ざめようとした時代で、そのために大納屋頭としては、昔のような大掛かりな搜索をすることはできなかった。

田んぼの細道が通ったところで、道は猫峠への九十九折りの登り坂へとかわった。幸い夜道を半月が照らしていたので登るに支障はなく、しばらく

すると木立のなかをめざす通路宿の灯がみえてきた。宿では、大勢の通路客が広間で歌歌をあげている最中で、キヨは気づかれないように案内させて部屋へ入り、女中に口どめして、そのまま寝た。あとで聞くと、そのすぐあとヤマの若者が二、三人やってきて、広間でなにか尋ねていたが、そのうち帰ったという。

翌朝、薄暗いうちに宿を出た。ねむそうな目をこすりながら急ぐとしない子供を、なだめすかして先を急いだ。歩きながらキヨは二十年前、故郷を出たとき母に手をひかれて夜道を急いだときのこと、また十年前に基三郎とこの峠を越したときのことなどが、なつかしく思い出された。峠が近づくにつれて山道は次第に明るくなり、つぎを曲がれば吞山さまである。キヨはお参りする余裕がなく、立ち停て手を合わせただけで先を急いだ。ようやくの思いで峠に立つと、朝の冷気が心地よくほほをさし、前に展開する筑豊の山々は朝日に輝いて、親子を暖かく迎えてくれるように思えた。

峠をくだれば鞍手郡である。お世話になった芳賀の老人は、どうしているかと尋ねてみたが、すでに木こり小屋は廃虚となり、なかの棚が裏だけが昔の面影をとどめていた。もうここまでくれば追手の心配はないと思うと、キヨは子供によそ行きらしく身づくろいをさせて、自分も谷間の水を鏡に薄化粧をすると、急に心が晴れてくるのを感じた。

これからさき宮田までは、むかし通った道である。宮田からは乗合い馬車に乗り、さらに直方で汽車に乗ると、窓からみる通賀土手はなつかしく、そのうち思い出のある折尾駅へついた。(つづく)

(文・絵) 郷土史家 柴田 貞志